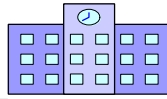


学校だより第6号 令和元年8月27日(火)

学校教育目標：自ら学び、心豊かでたくましい児童の育成



きざき



さいたま市立木崎小学校

— 児童が目をは輝かせて、

明日の授業を楽しみにする学校 —

TEL048-831-2281

URL <http://kizaki-e.saitama-city.ed.jp/>

E-Mail kizaki-e@saitama-city.ed.jp



夏休みの宿題

校長 豊島 登

今年の夏は連日の猛暑に負け、一晩中エアコンをつけっぱなしにして寝る習慣がついてしまいました。窓を閉め切っているのに、聞こえるのはエアコンの作動する音だけ。夜の虫が鳴いているのかもわかりません。朝のさわやかな風も感じられません。機械に頼る生活は快適ではありますが、一方で季節感が失われていくさびしさを感じます。

きょうから2学期が始まり、学校に子どもたちの歓声が戻ってきました。子どもたちは、ひと回り成長し、たくましくなったように見えます。子どもたちが大事そうに抱えてきたのは、“夏休みの宿題”です。計画的にできた人もいれば、どこかで集中的にがんばった人もいることでしょう。私自身の経験でも、自由研究や読書感想文には苦労しました。学習すべきことを与えられることに慣れていたので、いきなりの“自由”にとまどい、何をテーマにしたらよいか、考える時間ばかりが過ぎていったことを思い出します。今は、マニュアル本やインターネットなどから、たくさんのヒントが得られるようになりましたが、日頃から発展的な疑問をもてるような学習環境を提供していかなければいけないと感じます。

そんな子ども時代の反省もあってかどうか、私自身もこの期間に、日頃の業務の中ではできないような宿題を課すようにしています。今年は次の2つになりました。

1つめは、管理職を目指す教員に対して「グローバル人材を育成するための教育」についての講義を依頼されたので、自分もきちんと勉強して資料をまとめるということです。文部科学省の答申や経済産業省からの提言、さいたま市の教育振興基本計画など、ふだんじっくり読み込むことができない資料にあたり、自分の考えや経験を踏まえて伝えることができたと思っています。

2つめは、私自身のライフワークだと思っている体育・スポーツの研究についてです。月に1度のペースで参加している社会人対象のゼミで、毎年夏合宿が行われます。そこでレポーターとして、今話題になりつつある「eスポーツ」について私が担当することになりました。現状を分析し協議事項をまとめるということです。まず自分自身が現状を把握するために、プロゲーマーに密着したドキュメンタリー番組を何回も繰り返して見ました。これはYouTubeで検索して見つけました。また、これまで取りためていた新聞等の切り抜きをまとめたり、インターネットにあふれる情報を取捨選択したりして資料を作成しました。時間をかけてまとめただけに、活発に協議され、自分の理解にも深まりが感じられたときはうれしかったです。

“自由”というのは曲者ですが、自分で決めて取り組むことによって、苦労した分の達成感が強く感じられます。子どもたちの力作も、そんな見方をしたいと思います。